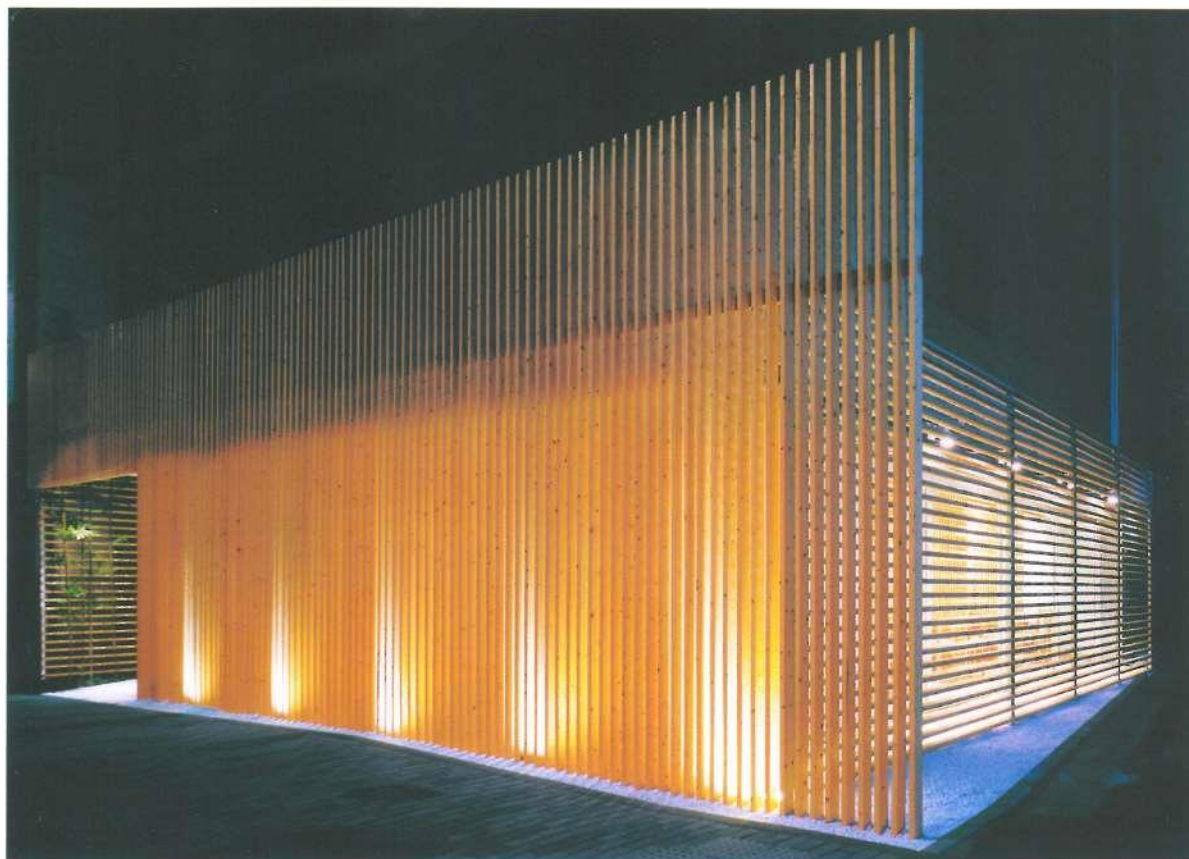


建築主：鰻 大和田 梅沢 博
 設計：有限会社古里設計一級建築士事務所
 施工：株式会社トキタ工務店

上質な街並みデザインへの貢献

所在地：柏市明原1-7-1

鰻 大和田



店舗夜景（撮影（株）わたなベスタジオ）

対象は、柏市の国道6号線に面した7階建てワンルームマンション1Fに开店した延べ床面積73m²の店舗である。

建築の耐用年数に比して、店装には営業的な要求からの短期改装の例も多くあり、賞の対象を広げるには議論のいるところでもあったが、「鰻 大和田」の好感を与える外装が、上質な町並みデザイン形成に貢献すると期待されての受賞であった。

店舗デザインは内外装を自在に扱ういわば舞台演出。とはいえ舞台と異なるのは観客ではなく来客に安全で快適な空間を提供することだ。

ここでは内外装ともにデザインの基調に、角材の簾のこ張りが用いられ、それは昔の町屋によく見た連子窓が連想されて巧みに和の空間を作っている。

そして簾のこ張りの繰り返しという

シンプルな表現は、店舗に強く要求される印象度を高くしており、しかも見え隠れを促す間仕切りは店内の広がりを感じさせ、飲食店としてのゆとりある客席空間作りも成功させている。

美味しい料理と美しい町並みは、その街に培われる文化の象徴である。そして住みたい街は訪ねたい街でもある。

（野口瑠璃）



店舗内観（撮影 高橋昌弘/商店建築社）

